

グラフで見る中国経済 2021年9月号(No. 148)

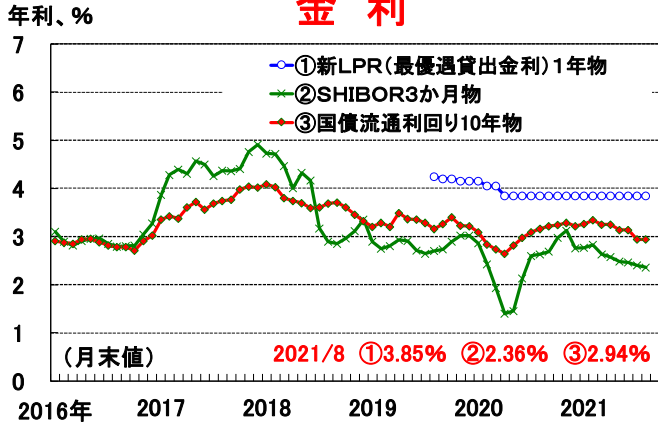
中国景気は足元で新型コロナ(デルタ型)の感染拡大を背景に弱含んでいる。まず、個人消費の動きを表す小売売上高は7月に前月比-0.13%と外食関連を中心に落ち込んだ。また、公共インフラ工事の遅れなどから、同月の固定資産投資も同+0.18%と4か月ぶりの低い伸びとなった。さらに、中国国内の港湾機能の一部に滞りが生じたことから、同月の通関輸出も同-1.34%と減少した。加えて、企業活動も鈍ってきている。7月の鉱工業生産は前月比+0.30%と6月の伸びを下回り、8月の製造業PMI(購買担当者景気指数)も49.2と中立水準(50)を下回った。

【足元の景気判断】

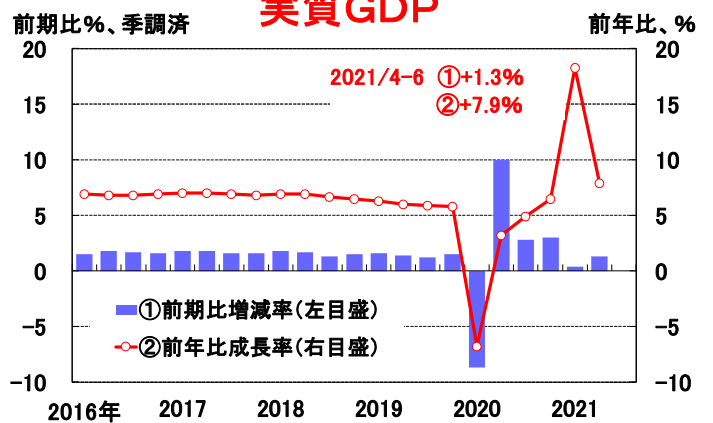
指標	景気全般	輸出	固定資産投資	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
判断結果	➡	➡	➡	➡	➡	⬇

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。

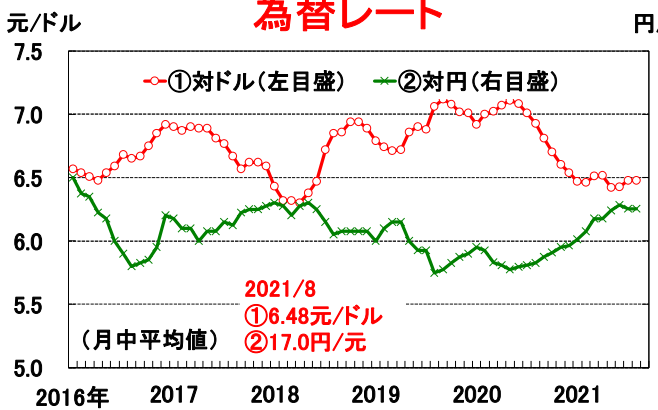
金利



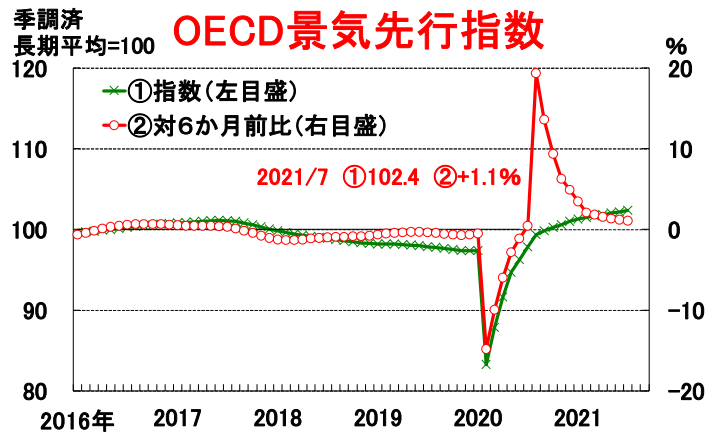
実質GDP



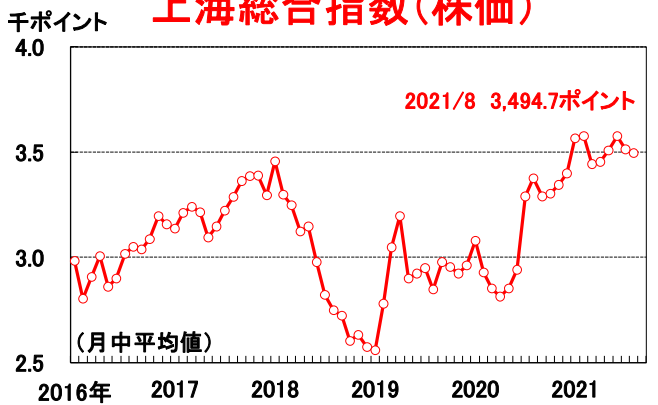
為替レート



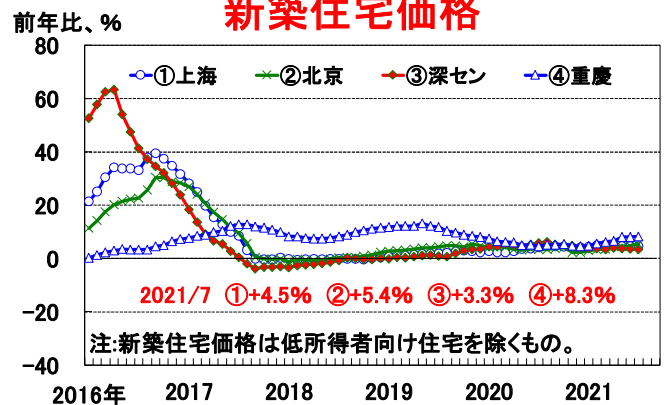
OECD景気先行指数



上海総合指数(株価)



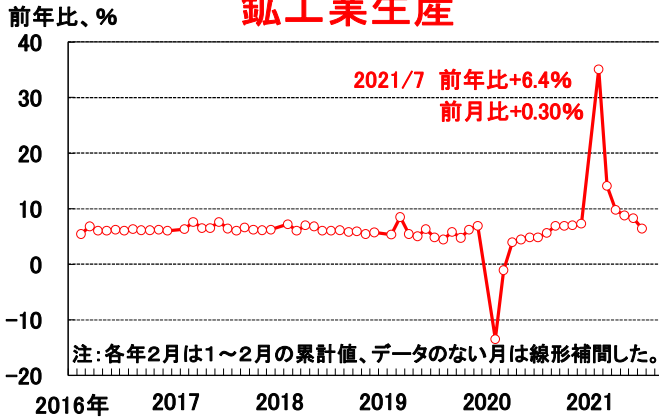
新築住宅価格



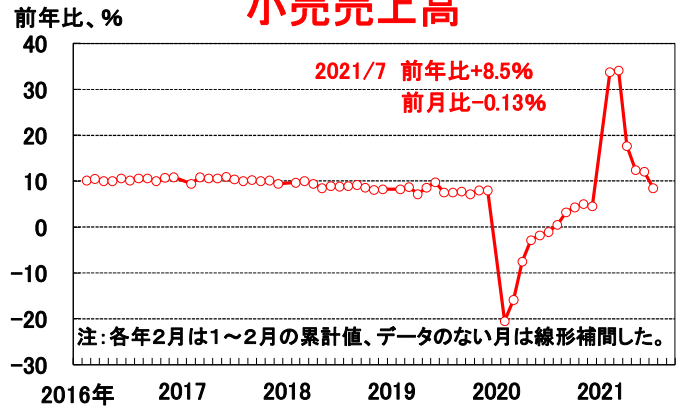
(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

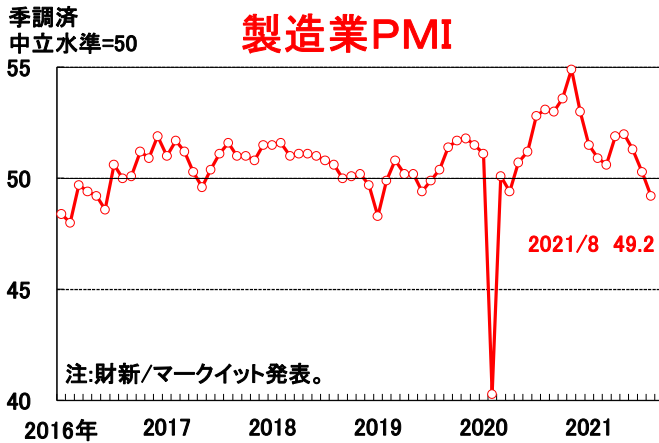
鉱工業生産



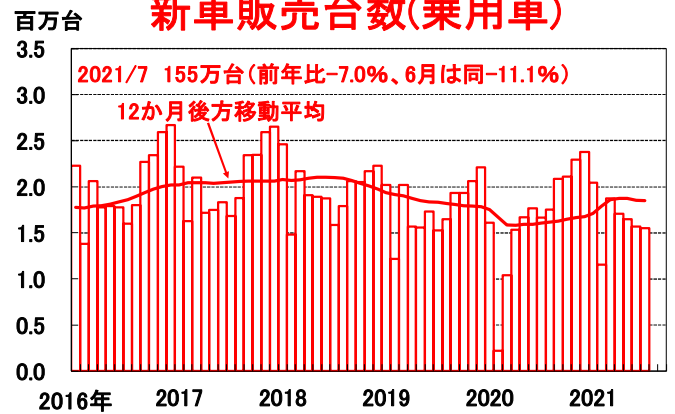
小売売上高



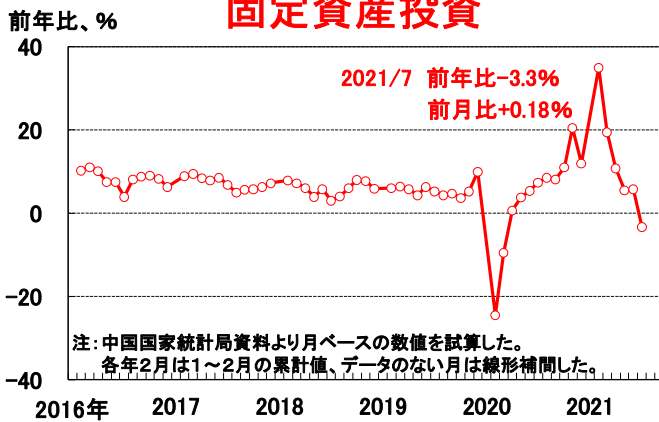
製造業PMI



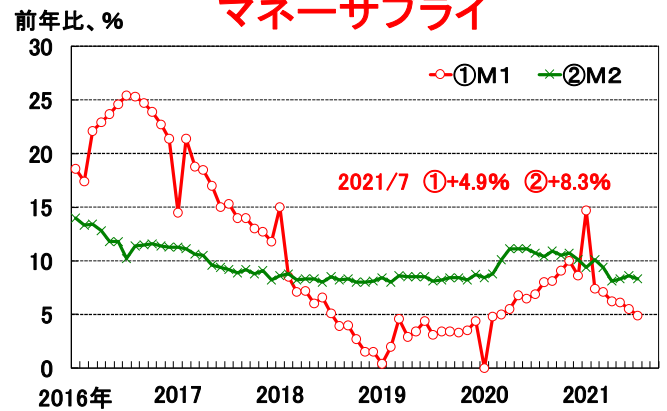
新車販売台数(乗用車)



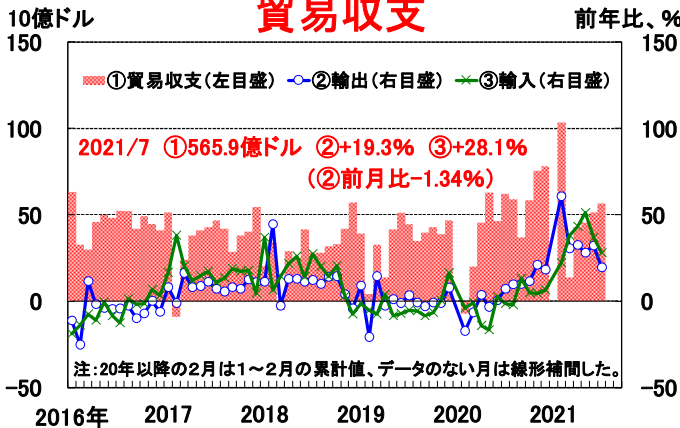
固定資産投資



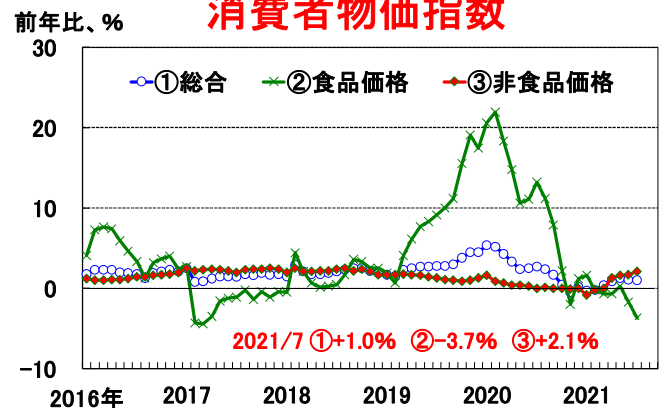
マネーサプライ



貿易収支



消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。